



シルク博物館は横浜開港百年記念事業として、神奈川県・横浜市・関係業界の協力によって、1959年（昭和34年）3月、絹の貿易によって栄えたこの地、開港当初英国商社ジャーディン・マセソン商会（英一番館）のあった場所に開館しました。

ここでは、「かいこ」から製糸、染織など、「絹ができるまで」の過程をはじめ、古代から現代に至るまでの絹服飾の移り変わりを見ることが出来るほか、蚕糸・絹業の変遷や絹の染織工芸の名品、和洋にわたる現代の優れた絹製品の数々を展示しています。

「絹のすべて」が学習・鑑賞できる世界でも数少ない博物館です。ぜひご覧ください。



Information

○開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

○休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始(12月28日~1月4日)
臨時休館有り

一般	シニア(65歳以上) 大学生	高校生 小・中学生
500円 (300円)	300円 (200円)	100円 (50円)

※()内は団体割引料金(20名以上) ※障害者手帳の提示で無料
※特別展開催時は別途料金 ※きもの割引など、各種割引は当館HP参照

○団体見学 団体見学の場合は事前に人数、見学時間をご連絡ください。ご希望により展示解説をいたします。(要予約)

〈付属施設〉

○ホール 蚕糸・絹業等の各種表彰式、講演会、講習会、研修会、総会、説明会等にご利用ください。
(ただし、用途によりお断りすることがあります)

ホール使用料 (100人収容)	終日	午前	午後
	9:30~17:00 23,000円	9:30~12:30 10,000円	13:00~17:00 14,000円

シルク博物館

<http://www.silkcenter-kbkk.jp/museum/>

〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター 2F

TEL 045-641-0841 / FAX 045-671-0727



交通のご案内
[みなとみらい線] 日本大通り駅 下車3番出口徒歩3分

シルク博物館

SILK MUSEUM



1F ふしぎファーム

「かいこ」が作る「まゆ」から糸ができるまで、そして、織りと染めの様々な過程を展示しています。



体験

「糸繰り」や「はた織り」



かいこの観察



飼育している「かいこ」



「まゆ」を作っている「かいこ」

《ミニライブラリー》

「かいこ」やシルクに関する図書を揃えています。

1F しらべライブラリ

シルクと横浜のかかわりや、わたしたちの暮らしの中のシルク、シルクの新たな可能性を紹介しています。



シルクミュージアムショップ



横浜スカーフをはじめ、衣食住にかかわる様々なシルク製品や関係書籍を販売しています。

営業時間：12:00～17:00
定休日：博物館と同じ
☎045-681-5861

2F シルクのあゆみ

古代から現代までの復元時代衣装を展示しています。

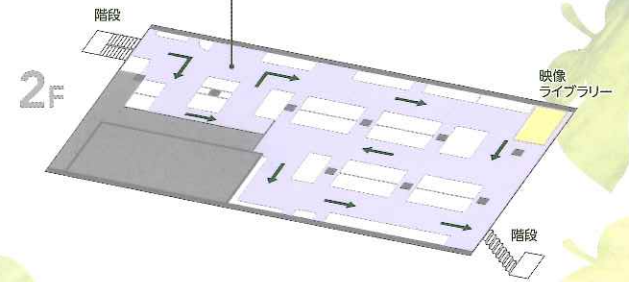


江戸時代後期の小袖や重要無形文化財保持者（人間国宝）をはじめとした現代作家の着物などを季節ごとに展示しています。

《映像ライブラリー》

蚕糸、日本の染織・染織作家、伝統工芸などの映像を揃えています。

シルクのあゆみ



※1F「しらべライブラリ」、2F「シルクのあゆみ」は、特別展開催中は、展示替えになる場合があります。